

県選抜クラブ選手権 2016 大会規定

【選抜選手及び指導者の選出について】

1. 地域クラブの振り分け・選抜選手及び指導者の選出は、全て大会本部の責任のもと選出・委任される。また大会本部の承諾を得た選手・指導者により構成・運営されるものとする。
2. 東北楽天Jr. 選出選手は選抜クラブに選出できない。
3. 対象地域の選手であれば、BIGWESTCUPに出場していなくても選出できる。
4. 選抜クラブの運営は各代表に委任しておりますが、運営責任は大会本部に置く。

【大会・試合運営について】

1. 野球競技区画線（学童部）塁間23m、投手間16m、固定ベースで行います。
試合球は公式C号球（トップボール）で行います。
2. 試合予定時刻60分前には、会場入りしてください。
また、第1試合目のクラブは入場時刻より練習可能。（後日連絡）
3. ベンチは、組合せ番号の若い方を1塁側とします。
4. 基本、シートノックは行わない。準決勝戦の前には5分ずつ行う。
5. ベンチに入れる人員は、責任者1名（成人）・監督1名（成人）・コーチ3名以内（成人）・スコアラー（小学生可）・登録選手25名以内とする。※成人とは、20歳以上と定める。
6. 選手の背番号は0～26番まで可能とする。ただし監督は30番、コーチは29～27番、主将は10番が専用番号となる。選手は30～27番の背番号を着用することはできない。
7. 大会取決め事項
 - ①予選リーグ7回戦90分制。本戦トーナメント7回戦。
 - ②予選リーグは3回以降10点差以上・5回以降7点差以上でコールドゲーム成立とする。
本戦トーナメントは5回以降7点差以上でコールドゲーム成立とする。
 - ③投手の投球制限は採用しない。ただし選手の健康管理には十分に注意すること。
 - ④延長は、8回から特別延長戦（1死満塁継続打順）を実施して勝敗を決する。
 - ⑤決勝戦は、特別延長戦は採用しない。ただし最大イニング数を15回とする。
 - ⑥次の試合の先発バッテリーのみ、メンバー表交換後、ブルペン入りできる。
ただし、試合中のクラブに優先権があるため、妨げにならないよう指導者の責任において行うこと。
 - ⑦練習場所は、大会本部が定めた箇所で行うこと。練習時の施設の破損は該当チームが責任を持って処理すること。
8. ユニホーム(上)は、ミズノ社製を使用する事。必ずチームで統一したものにしてください。監督・コーチも同様のユニホームを必ず着用してください。スパイク・アンダーシャツの色は制限しない。監督・コーチはトレーニングシューズを可能とする。カラーソックスはチーム内統一であれば可能とする。
※その他、事前に大会本部に承認された場合は許可する。
9. 試合前のグラウンド練習には、監督・コーチ・選手のユニホーム着用者以外は参加することはできない。代表者・スコアラーはグラウンドに出ることはできない。
10. スタンド・応援席は「応援」をする場所です。相手チーム・審判への、野次や罵声は控えまして観戦・応援してください。太鼓・鳴り物の制限はありませんが、施設管理者の判断で当日制限が入る場合がありますので、予めご理解をお願いいたします。
11. 試合規定項目以外については、2016年公認野球規則・競技者必携及び試合前の打ち合わせ事項を準用する。